

『スタンドグラス』

ピュアフル主宰 純美(あけみ)先生

『スタンドグラスをもっと身近な存在に』

教会の色鮮やかで繊細なスタンドグラスに、心惹かれたことがある方も多いのではないのでしょうか。最近では教会や洋館にだけでなく、普段の暮らしの中にもスタンドグラスを取り入れる方が増えてきました。今日は、『スタンドグラス』講座を担当する純美先生にお話を伺いました。

— 教室ではどのような作品を作ることができますか？

ティッシュボックスなど暮らしの中ですぐに使える実用的なアイテムを中心に、クリスマスの時期にはオーナメントなどを作ります。慣れてきたら鏡や立体的なランプなど大きい作品に挑戦したり、結婚式のウェルカムボードなどオリジナルの作品を作ったりすることもできます。

— 純美先生が指導する“スタンドグラス”の特徴を教えてください。

スタンドグラスは通常、各自でガラスを購入して図案を描き、カットして作ります。ただ、ガラス自体が高額なため、興味はあっても二の足を踏んでしまう人がたくさんみえます。この講座では、カット済みのガラスを用いて材料費を抑えているので、初めての方でも気軽に楽しんでいただけます。自分でガラスを購入し、カットしたいという方には、その方法も指導します。作品には七宝焼きでガラスに立体感を出したり、絵付けをしたりと、様々な技法もあります。それらをふまえ、個人の細かいご要望にも応じます。



— 指導する際、どのようなことに心掛けていますか？

一度手がけた作品は、必ず完成するまで丁寧に指導することを、モットーにしています。スタンドグラスの楽しさ、完成した時の達成感を一緒に味わいましょう。

おだやかな人柄の純美先生が指導する教室は、とても和やかな時間が流れています。スタンドグラスの色鮮やかな色彩と柔らかい感触に、癒しの「時」を過ごしませんか。